

# 令和5年度 宮古特別支援学校寄宿舎入舎募集要項

## 1、寄宿舎の目的

本校教育目標を達成するため、児童生徒の通学を保障し、また集団生活を通して自立し、社会参加を図るために必要な基本的な生活能力を確立させることを目指す。

## 2、入舎募集対象者

- (1) 原則として、本校に在籍する小学部4年生以上の児童生徒。
- (2) 離島や通学の困難地域の児童生徒。ただし緊急時対応のため、保証人は送迎可能な地域に居住していること。
- (3) 教育的な配慮を必要とする児童生徒。障害の程度及び発達課題、生活能力を総合的に考慮して寄宿舎教育がより必要と思われる児童生徒。

## 3、入舎定員及び男女比率

- (1) 入舎定員は24名とする。ただし、障害の状態や特性に応じて、寄宿舎児童生徒全体の健康や安全管理、緊急時の対応を考慮し、入舎人数を制限することもある。
- (2) 男女の部屋割り当ては入舎を希望する男子・女子の人数割合によって決定する。

## 4、入舎の条件

- (1) 寄宿舎生は原則としてスクールバスの利用ができないため、保護者または放課後等デイサービス等による送迎が可能であること。
- (2) 緊急時に保護者が即対応できるよう連絡の取れる児童生徒。上記の保護者の対応ができない場合は保証人が代わってそれを代行するものとする。
- (3) 医療行為及び医療的ケア（たん吸引・経管栄養等）を必要としない児童生徒。
- (4) 健康状態、行動面から寄宿舎での集団生活が可能と思われる児童生徒。

## 5、出願期間および受付

- (1) 本校在校生  
令和5年1月10日（火）～1月20日（金）16：00締切 提出先：学級担任
- (2) 本校高等部受検生  
令和5年2月8日（水）～2月21日（火）16：00締切 提出先：寄宿舎
- (3) 転入学生  
転入学決定通知後～令和5年2月21日（火）16：00締切 提出先：寄宿舎

## 6、出願書類

<保護者記入>

- (1) 入舎ねがい（様式1）
- (2) 生活実態調査票（様式2）
- (3) 健康調査票（様式3）
- (4) 面接希望日調べ（別紙1）

<学級担任記入>

- (5) 学級担任用調査書（様式4）

## 7、面接

- (1) 寄宿舎にて児童生徒面接を保護者同伴で行う。
- (2) 面接は下記の日程にて行い、「(4) 面接希望日調べ (別紙)」を確認の上、後日通知する。
  - ①本校在校生  
令和5年2月7日(火)～2月16日(木)
  - ②本校高等部受験生  
令和5年3月8日(水) ※入試2日目終了後
  - ③転入学生  
令和5年3月6日(月)

## 8、入舎選考方法

- (1) 校長、教頭、事務長、各学部主事、支援部代表、寮務主任、養護教諭、寄宿舎指導員庶務係をもって構成された入舎選考委員会を組織する。選考委員長は、学校長とする。
- (2) 入舎最終選考は入舎選考委員会で行ない、学校長が決定する。
- (3) 入舎選考の結果は、出願したすべての保護者に文書で送付する。(3月中旬予定)

## 9、入舎選考基準

- (1) 寄宿舎に入舎を希望する児童生徒の選考にあたっては「入舎を希望する児童生徒が、より公平に寄宿舎での生活指導を受けられるようにする」という観点から、次の入舎選考基準を設ける。
  - ①入舎未経験の児童生徒を優先とする。
  - ②高等部卒業後の自立、社会参加を目指すため、高等部生を優先とする。
  - ③原則として、入舎期間は1年間とする。継続して入舎できるのは最長3年間を目安とする。ただし、定員に空きがある場合や、離島・通学困難な地域の児童生徒についてはこの限りではない。
- (2) 次の事項については、児童生徒の生活全般において安全・健康管理等の対応を慎重に検討し、総合的に判断して選考する。
  - ①心疾患については、日本学校保健会の学校生活管理指導表に従い、要治療、要予備内服、要観察、管理を要する児童生徒。
  - ②睡眠障害の著しい者や、疾病による食事療法や薬物管理が著しく困難と思われる児童生徒。
  - ③夜間(職員の仮眠時間)の対応が著しく困難な児童生徒。
  - ④問題行動(盗癖や暴力行為等)などで集団生活に著しい影響を与える恐れのある児童生徒。
- (3) 入舎選考にあたっては、「3、入舎定員及び男女比率(1)」にあるとおり、障害の状態や特性に応じて、寄宿舎児童生徒全体の健康や安全管理、緊急時の対応等入舎人数に関しても慎重に検討し、総合的に判断して選考する。

## 10、入舎手続き

- (1) 入舎が決定した児童生徒の保護者には、入舎に必要な書類等を郵送する。
- (2) 入舎式当日までに所定の書類を提出すること。

## 11、入舎期間

入舎期間は1年間を原則とし、入舎日から学年修了をもって全員退舎とする。

## 12、退舎および在舎停止について

原則として、中途退舎は認めない。ただし、学校長は次の場合の児童生徒に対して退舎もしくは在舎停止をさせることができる。なお、在舎停止の解除については、状況を総合的に確認した上で、学校長の判断の下に行う。

- (1) 疾病等で集団生活が不可能な場合。
- (2) 著しく情緒の安定を欠き、集団生活に適応出来ない状態が続く場合。
- (3) 入舎生または、保護者が入舎心得及び誓約書を遵守しなかった場合。
- (4) 退舎理由が正当と認められた場合。
- (5) その他、寄宿舎生活に不適切な状態が現れた場合。

### 【入舎心得】

- ①発熱や、体調不良の児童生徒については、保護者の責任のもとで帰宅する。
- ②感染症については帰宅させる。(医師の診断書が必要な場合がある)
- ③薬を使用する場合は、服薬指導・介助実施依頼書の提出が必要である。薬は医師から処方されたもののみ、使用することができる。また、薬に不備や不足等があった場合は、在舎できないことがある。
- ④暴風警報発令が予想された場合やその他学校長が必要と判断した時は、寄宿舎を閉舎する。
- ⑤学校休業日の前日や祝祭日の前日、現地集合や宿泊を伴う行事(修学旅行・宿泊学習・居住地校交流・特体連・校外での就業体験等)及び運動会・学習発表会・卒業式の前日は帰宅する。
- ⑥寄宿舎生の生活指導上、保護者への来舎を求めることがある。
- ⑦舎費などの諸経費を徴収する。なお、やむを得ない事情(病気、怪我、情緒的理由など)により、1ヶ月間1日も在舎しなかった場合は、原則として該当する納入月の納入額を返金する。
- ⑧1学期終了時と卒業及び修了の際は、荷物を持ち帰る。

## 13、その他

- (1) 入舎に際して必要な保証人は、原則として保護者以外で児童生徒の平時、緊急時に送迎や対応ができるものとする。保証人は送迎可能な地域に居住していること。(同一世帯可)
- (2) 出願書類はすべて本校指定の様式に限る。
- (3) 出願書類を送付する際は受付期間内に届くようにすること。

<p><b>入舎募集についてのお問い合わせ</b> 沖縄県立宮古特別支援学校 寄宿舎 TEL 0980-72-5117      FAX 0980-72-5320 寄宿舎庶務係：新城・仲田・安里</p>
---

# 記入例

## 入舎ねがい

沖縄県立宮古特別支援学校長殿

令和 5年 1月 26日

### 写真

- 1、規格 5cm×4cm
- 2、上半身・脱帽
- 3、最近 (3ヶ月以内)
- 4、裏面に氏名記入

ふりがな みやとく まもる  
 児童生徒氏名 宮特 まもる 性別 男・女  
 学校 本校・その他 ( ) 学年 (学部) 中学部 1年  
 生年月日 平成 29年 5月 1日 ( 15歳) 血液型 型  
 〒 906-0012 現住所 宮古島市平良字西里1092-1

下記の保護者・保証人と連名の上、入舎を申し込みます。

ふりがな みやとく たろう  
 保護者氏名 宮特 太郎 印 児童生徒との続柄 父  
 〒 現住所 同上

ふりがな みやとく きよし  
 保証人氏名 宮特 清 印 児童生徒との続柄 祖父  
 〒 906-0203 現住所 宮古島市上野字宮国40000-500

※保証人とは・・・原則として保護者以外で児童生徒の平時、緊急時の送迎や対応ができるもの。(同一世帯でも可) 連絡先 (緊急時の対応を含みます。保証人を含め、確実に連絡の取れる電話番号から順にご記入ください)

氏名	続柄	電話番号・連絡先等	氏名	続柄	電話番号・連絡先等
① 宮特 太郎	父	携帯・自宅 ( <u>090-1111-1111</u> )	③ 宮特 清	祖父	携帯・自宅 ( <u>0980-72-0000</u> )
		勤務先名 ( ) 勤務先番号 ( )			勤務先名 ( ) 勤務先番号 ( )
② 宮特 まる子	母	携帯・自宅 ( <u>090-1111-1112</u> )	④		携帯・自宅 ( )
		勤務先名 ( <u>宮古島警察署</u> ) 勤務先番号 ( <u>0980-72-0110</u> )		勤務先名 ( ) 勤務先番号 ( )	

家族構成 (本人を除く同居しているもの)

氏名(年齢)	続柄	職業・学校 (学年)	氏名(年齢)	続柄	職業・学校 (学年)
宮特 太郎 (52)	父	会社員	( )		
宮特まる子(54)	母	事務員	( )		
宮特まもる(14)	本人	宮古特別支援学校(1年)	( )		
宮特こうじ(11)	弟	西原入口小学校(4年)	( )		

〈入舎希望理由〉 \*保護者記入。交通的理由・教育的理由など具体的に記入をお願いします。

通学に時間がかかりとても大変。また、将来の自立に向けて、身の回りのことを自分でできるようになって欲しいため入舎を希望しました。

# 記入例

## 生活実態調査票

宮古特別支援学校寄宿舎

児童生徒氏名 宮特 まもる

下記の調査事項にご記入をお願いします。該当するものに○をつけてください。

項目	基本的な生活習慣について
食事	1 自分で食べることができますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
	2 偏食はありますか？ <u>はい</u> ・いいえ
	3 食物アレルギーはありますか？ <u>はい</u> ・いいえ
	「はい」の場合はその食べ物をお書きください ( <u>卵・えび・ピーナッツ</u> )
洗面	1 顔を洗う事ができますか？ <u>はい</u> ・いいえ (部分介助・全介助)
	2 歯磨きはできますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
	3 うがいはできますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
排泄	1 お尻拭きはできますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
	2 夜尿 (おねしょ) はありますか？ <u>はい</u> ・いいえ
	自分で処理できますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
	3 生理はありますか？ (女子のみ) はい・いいえ
自分で処理できますか？ はい・いいえ (部分介助・全介助)	
着脱	1 衣類の着脱ができますか？ <u>はい</u> ・いいえ (部分介助・全介助)
	2 ボタンかけはできますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
	3 汚れ物の区別ができますか？ <u>はい</u> ・いいえ
入浴	1 洗髪ができますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
	2 あかすりで体が洗えますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
	3 体を拭くことができますか？ はい・ <u>いいえ</u> (部分介助・全介助)
睡眠	1 ふだんは何時頃就寝して何時頃起床していますか？ (就寝時間 <u>23:00</u> 起床時間 <u>8:00</u> )
	2 寝つきについて ( <u>よい</u> ・ <u>ふつう</u> ・ よくない )
	3 夜中起きることがありますか？ <u>よくある</u> ・ 時々ある ・ ない )
言語	1 言葉について ( <u>話せる</u> ・ 片言 ・ 話せない ・ 内言語がある )
	2 会話ができますか？ ( <u>できる</u> ・ <u>ややできる</u> ・ できない )
	3 言葉の理解ができますか？ ( <u>理解できる</u> ・ やや理解できる ・ できない )
その他	1 家庭にいるとき、一人で外出することはありますか？ <u>はい</u> ・いいえ
	2 家でお手伝いをすることはありますか？ はい・ <u>いいえ</u>
	3 趣味や特技があればお書きください。趣味 ( <u>読書</u> ) 特技 ( <u>サッカー</u> )
	4 保険に加入していますか？ <u>はい</u> (保険会社名: <u>AIG 保険</u> )・いいえ
(備考)	

# 記入例

## 健康調査票

宮古特別支援学校寄宿舎

 児童生徒氏名 宮特 まもる 平熱 36.7 度

## 1. 障がいについて

障がい名：軽度知的障害、注意欠陥多動性障害

特 性：じっとしてられない、話を聞いていないことが多い

## 2. 服用薬、塗布薬について

あり { 薬 の 名 前 : コンサータ  
効 能 : 気持ちを落ち着かせる  
用法・用量 : 朝・夕食後・1錠

なし

## 3. 通院・治療中の病気について

あり { 病 名 :  
病院名・主治医 :

なし

## 4. アレルギーについて

あり { 原 因 : 卵、えび、ピーナッツ  
症 状 : 口の周りや体にかゆみや湿疹がでる

なし

## 5 過去の大きな病気、ケガについて

あり { 病名（ケガの状態）： 前十字靭帯損傷  
医師からの指示：あり（ 激しい運動や接触のある活動は注意 ） ・ 特になし

なし

## 6. 健康管理で注意していることや気をつけてほしいこと

あり 食物アレルギーがあるので気をつけて欲しい

なし

## 7. 体調不良のときの意思表示方法、判断の目安など

あり 自分で体調が悪いことを伝えてくれる

なし